

新潟大附属新潟中学校が春の公開授業研究

「思考の広がり深まりの中で、
『学ぶ喜び』を実感・納得していく授業」

新潟大学教育学部附属新潟中学校は、平成28年度「春の公開授業研究」を開催する。研究主題は「思考の広がり深まりの中で、『学ぶ喜び』を実感・納得していく授業」(4年次)。

同校では、国立教育政策研究所・教育課程研究指定を受け、思考に着目した研究を行っている。「学ぶ喜び」を実感・納得するなかで、生徒が自分にとって意味あるものと価値付けた個々の思考操作、学習方略、情意・態度等を「思考のすべ」と定義。「思考のすべ」の育成から、教科・領域等を横断して汎用的に用いる「資質・能力」の育成を図ることを重点としている。

10月21日(金)の「教育研究発表会」に向け、

群馬大附属小学校、公開研究会を6月に開催

10日・11日に「知を創造する子どもの育成」

群馬大学教育学部附属小学校は、平成28年度公開研究会を6月10日・11日に開催する。研究主題は「知を創造する子どもの育成」協働性を発揮する活動における外化の促進」。

2日間通して学習指導、各教科等研究会などが行われる。

同校では、平成25年度から「知を創造する子どもの育成」を研究主題に設定し、研究を進めてきた。これまでの研究のなかで、子供たちが協働性を発揮する活動で、問題解決に向けて思考・判断したことを子どもたち同士で外化し合ったときに、学習や生活に生かす

5月下旬から7月上旬に向け、「春の公開授業研究」として、各教科・領域で授業実践に取り組み、思考をより促すアクティブラーニングの具体として、「意味ある文脈での課題設定」「対話を促す工夫」「メタ認知を促す工夫」を三つの重点から、授業を構想する。問い合わせは、同校(電話025-2223-8341 FAX025-2223-8351。メール fucyuu@jhs.niigata.ed.niigata-u.ac.jp)まで。

公開授業の授業内容、申込方法の詳細は、ホームページ([http://jhs.niigata-u.ac.jp/](http://jhs.niigata.ed.niigata-u.ac.jp/))で公開中。

このことから、今年度は研究の副主題を「協働性を発揮する活動における外化の促進」に設定。各教科等部では、協働性の発揮するなかで大切にしたい外化の内容を捉えるとともに、アクティブ・ラーニングの視点から子供たちの外化を促進する指導上の工夫を考え、授業実践を通して研究を積み重ねてきた。

参加費2000円。問い合わせは同校(電話027-231-5725 FAX027-231-2828)まで。